第1回分科会の御意見のうち

課題(案)に反映したもの以外の御意見の取扱いについて

No 分野名 御意見(要約) 取扱い ・倒産件数を指標にしても、正しい経 ・休廃業・解散件数は全国・済情勢は把握できない。廃業件数に着 おける件数の把握は可能で またいくべき。 森市内における件数の把握	り 事本目 <i>に</i>
済情勢は把握できない。廃業件数に着しおける件数の把握は可能で	め事 本目に
	で自林宗に
│	
7,500,700,700	屋が出来な
1 いことや、青森県における1	件数につい
ても毎年公表するという研	霍証がない
ことから、指標として設定で	することが
難しい。	
・融資件数は銀行の融資姿勢によっ・今後、計画を具体化してい	いく上で考
2 て大きく変わるので、融資件数だけを 慮する。	
産業・雇用 見ると、別な側面を見落す。	
・経済を良くするため、成長している	
3 分野と仲良くする必要があり、上手に	
取り入れる仕組みが欲しい。	
・物流の拠点、結節点機能を大事にし	
ていかないといけない。	
・民間のノウハウを活用しながら、思	
5 い切った部分へ行政も手を貸せば、も	
っと青森は延びる。	
・ラッセランドのねぶた小屋は、行政・個別の事業を検討する関	祭に考慮す
6 観光 が整備し、ねぶた運行団体に貸し出しる。	
するようにすべき。	
・海外労働者をうまく計画的に受け、具体的な取組を考える際	祭に考慮す
7 入れるような仕組みが必要。 る。	
・農業や漁業の工場化に向けた取組	
8	
・さまざまなネットワーク化を進め、・今後、計画を具体化して	いく上で考
9 農林水産業 ることでより効果的・効率的にやれる 慮する。	
部分は十分あり得る。	
・高品質の農業に転換するため、作る	
ところから市場まで一気通貫でコン	
10 トロール出来るネットワーク化が必	
要である。	

	耕作放棄地はこれから減少していく	・行政が積極的に関与出来る部分で
11	が、相続しない面積が相当あることが	はないため、本市の課題として記載し
	問題である。	ない。